

■大学院看護学研究科看護学専攻

1. 論文審査基準

<修士論文コース>：看護学特別研究

- 1) 研究論文としての構成をなしている。
- 2) 先行研究の結果を系統的に収集し十分に吟味した結果を活用したリサーチクエスチョンが設定されている。
- 3) 研究テーマ、研究目的が明確で研究意義がある。
- 4) 研究目的に従って、研究方法が適切に選択され妥当性のある結果を導いている。
- 5) 研究テーマ、方法、結果、考察が論理的に展開されて一貫性がある。
- 6) 研究発表は研究成果を明確に表している。

<診療看護師(NP)コース>：看護学特定課題研究

- 1) 症例研究としての構成をなしている。
- 2) 必要な文献レビューがなされている。
- 3) 研究テーマは実践的な課題解決に有益である。
- 4) 研究目的に従って、研究方法、結果、考察が論理的に展開されている。
- 5) 診療看護師としての活動の示唆が記載されている。
- 6) 研究発表は研究のプロセスと結果を簡潔にまとめている。
- 7) 研究倫理に配慮した論文である。

2. 審査方法

主査 1 名及び副査 2 名の 3 名体制で審査する。ただし、審査を申請した学生の主研究指導教員及び副研究指導教員が主査を担当することはできないものとする。